

---

# IFA U-6 キッズサッカーフェスティバル

in ケーズデンキスタジアム水戸 補助競技場 レポート

(ユースキッズリーダー：水戸商業高等学校サッカー部)

---

2018年2月11日（日）に、ケーズデンキスタジアム水戸補助競技場にて、「IFA U-6 キッズサッカーフェスティバル」を開催いたしました。今回のフェスティバルは水戸商業サッカー部員1・2年生50名のユースキッズリーダー1人に対して参加キッズ1人もしくは2人がペアとなり活動しました。（97名のキッズが参加）



水戸商業高等学校サッカー部のみなさんには、事前研修として講義1.5時間、実技1.5時間の日本サッカー協会公認キッズリーダー養成講習会を受講していただきました。茨城県サッカー協会キッズ委員会では、キッズリーダー養成講習会を終了した高校生をユースキッズリーダーと呼んで、キッズサッカーフェスティバルに参加していただいています。

当日、活動が始まると参加のキッズたちは、ペアになっているユースキッズリーダーととても楽しそうに活動していました。今回は、ペアでジャンケンして勝ったら相手の周りを回るアイスブレイク&動きづくりに始まり、①ユースキッズリーダーのまねっこ（動きづくり・ボールワーク）②サーキット（動きづくり・ボールワーク）③ドリブルシュート（ボールワーク）のセッションに分かれて活動し、最後はミニゲームを行いました。



ユースキッズリーダーは、講習会で学んだことを意識しながら活動してくれていましたし、当日3つの心得 ①みんなが初めてのコーチかもしれないという自覚をもって活動する。②子どもの目線に立つこと、たくさんほめてあげること。③自分自身こそ楽しむこと。を踏まえてキッズたちと向き合ってくれていました。

活動終了後も、キッズたちはユースキッズリーダーのもとを離れず、話をしていたり、個別に写真撮影をしたりと微笑ましい光景がありました。

ユースキッズリーダーの素晴らしい立ち振る舞いにより、笑顔溢れるサッカーフェスティバルになりました。

〔キッズリーダーインストラクター 檜山魁斗 (水戸ホーリーホック)〕



【ユースキッズリーダー コメント】

- ・最初は不安だったが、楽しく活動することができてよかった。
- ・子どもたちが楽しくサッカーしている姿を見て初心を思い出せた。
- ・担当した子どもが楽しんでくれていたので、良かった。
- ・あまり子どもと遊んだことはなかったが、一緒に活動するととてもかわいくて癒された。また一緒に活動したい。
- ・普段は、選手で教えてもらう立場だが、今回は教える立場ということでいろいろ考えさせられた。この経験を今後活かしていきたい。

【スタッフコメント 水戸商業高等学校サッカー部顧問 佐藤 誠一郎】

最初は、生徒たちがU-6の子どもたちとどのように関わるのか、心配していましたが、普段の練習では見ることができない笑顔が見られたり、積極的に声かけをして楽しい時間を過ごすことができて、僕自身発見がありました。ぜひ、機会があれば、キッズサッカーフェスティバルに参加させていただきたいと思います。



ご参加いただきました皆様ありがとうございました。  
また一緒にサッカーしましょう！！